

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】 第 6 部門第 4 区分
 【発行日】 平成 17 年 9 月 2 日 (2005.9.2)

【公開番号】 特開 2000-30367 (P2000-30367A)

【公開日】 平成 12 年 1 月 28 日 (2000.1.28)

【出願番号】 特願 平 10-200264

【国際特許分類第 7 版】

G 1 1 B 20/10
 G 0 6 F 12/14
 G 0 9 C 5/00
 H 0 4 N 5/91
 H 0 4 N 7/08
 H 0 4 N 7/081

【F I】

G 1 1 B 20/10 H
 G 0 6 F 12/14 3 2 0 E
 G 0 9 C 5/00
 H 0 4 N 5/91 P
 H 0 4 N 7/08 Z

【手続補正書】

【提出日】 平成 17 年 3 月 9 日 (2005.3.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 特許請求の範囲

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

主情報信号と少なくとも著作権保護に関する情報とが記録された記録媒体から、前記主情報信号と前記著作権保護に関する情報とを読み出す情報信号読み出し装置と、前記情報信号読み出し装置から前記主情報信号と前記著作権保護に関する情報の供給を受ける情報信号処理装置とからなり、

前記情報信号読み出し装置は、

前記記録媒体に記録されている前記著作権保護に関する情報を読み出す読み出し手段と

、
 前記読み出し手段により読み出された前記著作権保護に関する情報を暗号化する暗号化手段と、

前記暗号化手段により暗号化した前記著作権保護に関する情報と、暗号化しない前記著作権保護に関する情報とを前記情報信号処理装置に供給する手段と

を備え、

前記情報信号処理装置は、

前記情報信号読み出し装置からの暗号化された前記著作権保護に関する情報の暗号解読を行う暗号解読手段と、

前記情報信号読み出し装置から暗号化されずに供給された前記著作権保護に関する情報と、前記暗号解読手段により暗号解読された著作権保護に関する情報とに基づいて、前記主情報信号に対して行う所定の処理を制御する制御手段と

を備えることを特徴とする情報信号再生システム。

【請求項 2】

主情報信号と少なくとも著作権保護に関する情報とが記録された記録媒体から、前記主情報信号と前記著作権保護に関する情報とを読み出す情報信号読み出し装置と、前記情報信号読み出し装置から前記主情報信号と前記著作権保護に関する情報の供給を受ける情報信号処理装置とからなり、

前記情報信号読み出し装置は、

前記記録媒体に記録されている前記著作権保護に関する情報を読み出す読み出し手段と

、
前記読み出し手段により読み出された前記著作権保護に関する情報を暗号化する暗号化手段と、

前記暗号化手段により暗号化した前記著作権保護に関する情報と、暗号化しない前記著作権保護に関する情報とを前記情報信号処理装置に供給する手段と、

前記情報信号処理装置からの読み出し制御情報に基づいて、前記記録媒体からの主情報信号の読み出し処理を制御する読み出し制御手段と

を備え、

前記情報信号処理装置は、

前記情報信号読み出し装置からの暗号化された前記著作権保護に関する情報の暗号解読を行う暗号解読手段と、

前記情報信号読み出し装置から暗号化されずに供給された前記著作権保護に関する情報と、前記暗号解読手段により暗号解読された著作権保護に関する情報とに基づいて、前記読み出し制御情報を生成して、前記情報信号読み出し装置に供給する読み出し制御情報生成手段と

を備えることを特徴とする情報信号再生システム。

【請求項 3】

主情報信号と少なくとも著作権保護に関する情報とが記録された記録媒体から、前記主情報信号と前記著作権保護に関する情報とを読み出し、情報信号処理装置に供給する情報信号読み出し装置であって、

前記記録媒体に記録されている前記著作権保護に関する情報を読み出す読み出し手段と

、
前記読み出し手段により読み出された前記著作権保護に関する情報を暗号化する暗号化手段と、

前記暗号化手段により暗号化した前記著作権保護に関する情報と、暗号化しない前記著作権保護に関する情報とを前記情報信号処理装置に供給する手段と

を備えることを特徴とする情報信号読み出し装置。

【請求項 4】

主情報信号と少なくとも著作権保護に関する情報とが記録された記録媒体から、前記主情報信号と前記著作権保護に関する情報とを読み出し、情報信号処理装置に供給する情報信号読み出し装置であって、

前記記録媒体に記録されている前記著作権保護に関する情報を読み出す読み出し手段と

、
前記読み出し手段により読み出された前記著作権保護に関する情報を暗号化する暗号化手段と

前記暗号化手段により暗号化された前記著作権保護に関する情報と、前記暗号化しない前記著作権保護に関する情報とを前記情報信号処理装置に供給する手段と、

前記情報信号処理装置からの読み出し制御情報に基づいて、前記記録媒体からの主情報信号の読み出し処理を制御する読み出し制御手段と

を備えることを特徴とする情報信号読み出し装置。

【請求項 5】

主情報信号と、暗号化されている著作権保護に関する情報と、暗号化されていない著作権保護に関する情報との供給を受ける情報信号処理装置であって、

前記暗号化されている著作権保護に関する情報の暗号解読を行う暗号解読手段と、

前記暗号化されていない著作権保護に関する情報と、前記暗号解読手段により暗号解読された著作権保護に関する情報とに基づいて、前記主情報信号に対して行う所定の処理を制御する制御手段と

を備えることを特徴とする情報信号処理装置。

【請求項 6】

主情報信号と、暗号化されている著作権保護に関する情報と、暗号化されていない著作権保護に関する情報との供給を受ける情報信号処理装置であって、

前記暗号化されている著作権保護に関する情報の暗号解読を行う暗号解読手段と、

前記暗号化されていない著作権保護に関する情報と、前記暗号解読手段により暗号解読された著作権保護に関する情報とに基づいて、前記主情報信号の供給を制御するための制御情報を生成し、前記主情報信号の供給元に供給するようにする制御情報生成手段と

を備えることを特徴とする情報信号処理装置。

【請求項 7】

主情報信号と少なくとも著作権保護に関する情報とが記録された記録媒体から、情報信号読み出し装置により前記主情報信号と前記著作権保護に関する情報とを読み出し、情報信号処理装置に供給するようにする情報信号再生方法であって、

前記情報信号読み出し装置は、

暗号化した前記著作権保護に関する情報と、暗号化しない前記著作権保護に関する情報とを前記情報信号処理装置に供給し、

前記情報信号処理装置は、

前記情報信号読み出し装置からの暗号化された前記著作権保護に関する情報を暗号解読し、

前記情報信号読み出し装置から暗号化されずに供給された前記著作権保護に関する情報と、前記暗号解読された著作権保護に関する情報とに基づいて、前記主情報信号に対して行う所定の処理を制御する

ことを特徴とする情報信号再生方法。

【請求項 8】

主情報信号と少なくとも著作権保護に関する情報とが記録された記録媒体から、前記主情報信号と前記著作権保護に関する情報とを読み出し、情報信号処理装置に供給するようにする情報信号読み出し方法であって、

暗号化した前記著作権保護に関する情報と、暗号化しない前記著作権保護に関する情報とを前記情報信号処理装置に供給することを特徴とする情報信号読み出し方法。

【請求項 9】

前記著作権保護に関する情報は、前記記録媒体の種別を示す媒体種別情報であることを特徴とする請求項 8 に記載の情報信号読み出し方法。

【請求項 10】

主情報信号と少なくとも著作権保護に関する情報とが記録された記録媒体から、前記主情報信号と前記著作権保護に関する情報とを読み出し、情報信号処理装置に供給するようにする情報信号読み出し方法であって、

暗号化した前記著作権保護に関する情報と、暗号化しない前記著作権保護に関する情報とを前記情報信号処理装置に供給し、

前記情報信号処理装置からの読み出し制御情報に基づいて、前記記録媒体からの前記主情報信号の読み出し処理を制御することを特徴とする情報信号読み出し方法。

【請求項 11】

前記情報信号処理装置から供給される前記読み出し制御情報は暗号化されたものであり、

暗号化された前記読み出し制御情報を暗号解読することを特徴とする請求項 10 に記載の情報信号読み出し方法。

【請求項 12】

前記著作権保護に関する情報は、前記記録媒体の種別を示す媒体種別情報であることを

特徴とする請求項 10 に記載の情報信号読み出し方法。

【請求項 13】

主情報信号と、暗号化されている著作権保護に関する情報と、暗号化されていない著作権保護に関する情報との供給を受けて、前記主情報信号に対して所定の処理を行うようにする情報信号処理方法であって、

前記暗号化されている前記著作権保護に関する情報を暗号解読し、

前記暗号化されていない記著作権保護に関する情報と、暗号解読された著作権保護に関する情報とに基づいて、前記主情報信号に対して行う所定の処理を制御する

ことを特徴とする情報信号処理方法。

【請求項 14】

前記著作権保護に関する情報は、前記記録媒体の種別を示す媒体種別情報であることを特徴とする請求項 13 に記載の情報信号処理方法。

【請求項 15】

前記主情報信号には、複製を制御するための付加情報が付加されており、

前記主情報信号に付加されている前記付加情報を検出し、

検出した前記付加情報をも考慮して、前記主情報信号に対して行う前記所定の処理を制御することを特徴とする請求項 13 に記載の情報信号処理方法。

【請求項 16】

前記付加情報は、電子透かし情報として前記主情報信号に重畳されているものであり、

前記主情報信号に重畳されている前記電子透かし情報を検出することを特徴とする請求項 15 に記載の情報信号処理方法。

【請求項 17】

主情報信号と、暗号化されている著作権保護に関する情報と、暗号化されていない著作権保護に関する情報との供給を受けて、前記主情報信号に対して所定の処理を行うようにする情報信号処理方法であって、

前記暗号化された前記著作権保護に関する情報を暗号解読し、

前記暗号化されていない著作権保護に関する情報と、暗号解読された著作権保護に関する情報とに基づいて、前記主情報信号の供給を制御するための制御情報を生成し前記主情報信号の供給元に供給するようにする

ことを特徴とする情報信号処理方法。

【請求項 18】

前記制御情報を暗号化して、前記主情報信号の供給元に供給することを特徴とする請求項 17 に記載の情報信号処理方法。

【請求項 19】

前記著作権保護に関する情報は、前記記録媒体の種別を示す媒体種別情報であることを特徴とする請求項 17 に記載の情報信号処理方法。

【請求項 20】

前記著作権保護に関する情報に施されている暗号化処理と、前記制御情報に施される暗号化処理とは、異なるものであることを特徴とする請求項 18 に記載の情報信号処理方法。

【請求項 21】

前記主情報信号には、複製を制御するための付加情報が付加されており、

前記主情報信号に付加されている前記付加情報を検出し、

検出された前記付加情報をも考慮して、前記制御情報を生成することを特徴とする請求項 17 に記載の情報信号処理方法。

【請求項 22】

前記付加情報は、電子透かし情報として前記主情報信号に重畳されているものであり、

前記主情報信号に重畳されている前記電子透かし情報を検出することを特徴とする請求項 17 に記載の情報信号処理方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0040
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0041
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正4】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0042
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正5】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0043
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正6】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0044
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正7】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0045
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正8】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0046
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正9】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0047
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正10】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0048

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0049

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0050

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0051

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0052

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0053

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0053】

また、請求項2に記載の発明の情報信号再生システムは、

主情報信号と少なくとも著作権保護に関する情報とが記録された記録媒体から、前記主情報信号と前記著作権保護に関する情報とを読み出す情報信号読み出し装置と、前記情報信号読み出し装置から前記主情報信号と前記著作権保護に関する情報の供給を受ける情報信号処理装置とからなり、

前記情報信号読み出し装置は、

前記記録媒体に記録されている前記著作権保護に関する情報を読み出す読み出し手段と

、
前記読み出し手段により読み出された前記著作権保護に関する情報を暗号化する暗号化手段と、

前記暗号化手段により暗号化した前記著作権保護に関する情報と、暗号化しない前記著作権保護に関する情報とを前記情報信号処理装置に供給する手段と、

前記情報信号処理装置からの読み出し制御情報に基づいて、前記記録媒体からの主情報信号の読み出し処理を制御する読み出し制御手段と

を備え、

前記情報信号処理装置は、

前記情報信号読み出し装置からの暗号化された前記著作権保護に関する情報の暗号解読

を行う暗号解読手段と、

前記情報信号読み出し装置から暗号化されずに供給された前記著作権保護に関する情報と、前記暗号解読手段により暗号解読された著作権保護に関する情報とに基づいて、前記読み出し制御情報を生成して、前記情報信号読み出し装置に供給する読み出し制御情報生成手段と

を備えることを特徴とする。

【手続補正 16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0054

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0054】

この請求項2に記載の発明の情報信号再生システムによれば、情報信号読み出し装置の情報信号読み出し手段により、著作権保護に関する情報が読み出される。この著作権保護に関する情報は、暗号化手段により暗号化される。そして、暗号化された著作権保護に関する情報と、暗号化されない著作権保護に関する情報とが情報信号処理装置に供給される。

【手続補正 17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0058

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0059

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0060

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0061

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 21】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0062

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 22】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0063

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 9 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 9 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 0 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 0 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 9】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0202
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0202】

また、請求項2に記載の発明の情報信号再生システムによれば、著作権保護に関する情報を改ざんすることにより行なわれる違法に複製された情報信号の再生を確実に防止することができる。この場合、記録媒体からの主情報信号の読み出し自体が制御されるので、確実に主情報信号の再生を制御することができる。

【手続補正40】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0203
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正41】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0204
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正42】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0205
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正43】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0206
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正44】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0207
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正45】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0208
【補正方法】削除
【補正の内容】